

7 お客さま・地域の皆さま・関係機関の皆さまとの連携

■ホームの非常停止ボタン(SOSボタン)

線路内への転落や列車の安全運行に支障をきたすような場合に列車を停止させるための設備です。新幹線駅と在来線の一部の駅に設置されており、このボタンを押すと列車が停止します。在来線については駅の乗降人員や列車速度を考慮し、増設を実施しています。

SOSボタンの設置駅数（在来線）	
年度	合計設置駅
2020年	56駅
2021年	58駅
2022年	61駅
2023年	62駅
2024年	63駅



■AED(自動体外式除細動器)

心臓が正常に拍動できなくなった方に対し、一刻も早く対応できるように九州新幹線及び西九州新幹線の全編成や九州新幹線の全ての駅、九州内各県の県庁所在地駅などにAEDを設置しています。



新幹線車両の設置箇所
・800系:4号車
・N700系:6号車
・N700S:4号車
(写真はN700S)

■防護装備品

新幹線車内での刃物等による危険行為が発生した場合に備え、車内に防護装備品等を搭載しています。必要により、車掌等が使用します。



【防護盾】



【耐刃手袋】



【耐刃ベスト】



【防犯スプレー】

■医療用具

万が一、お客さまが車内でお怪我をされた場合や体調不良になられた場合に備え、新幹線に医療用具等を搭載しています。



【パルスオキシメーター】



【汎用聴診器】



【手動血圧計】



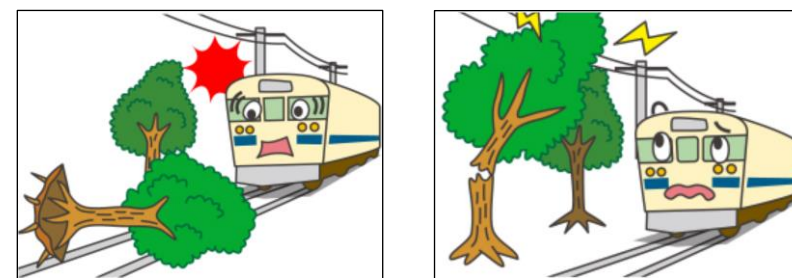
【ペンライト】

※上記のほかに、三角巾、止血パッド、ゴム手袋、油紙、包帯、救急絆、ガーゼ、不織布テープ、消毒液、鋏、ピンセット、とげ抜き、非常用飲料水も搭載しています。

8 安全へのお願い

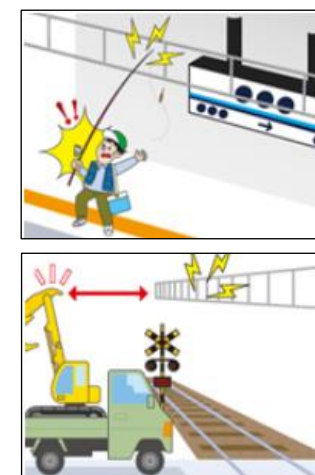
■倒木による事故防止

線路側への倒木と列車が衝突し、お客さまに被害を与える可能性があります。倒木が架線に接触した場合は、感電する恐れがありますので、自分で取らずにJR九州へ連絡ください。



■架線トラブルによる事故防止

釣竿や風揚げ、ビニール傘やトラックの荷物や機器類であっても架線と接触した場合、感電の恐れがあり非常に危険です。架線の近くを通る際は十分にご注意頂くと共に、架線トラブル発生時もしくは発見時はJR九州へご連絡ください。



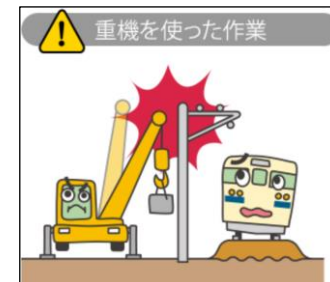
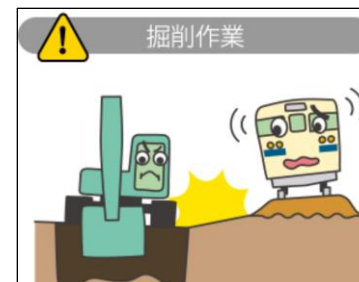
線路内の倒木を発見した場合のお問合せ先
『JR九州 施設指令』

架線のトラブルを発見した場合のお問合せ先
『JR九州 電力指令』

☎ 050-5051-0562

■鉄道近接工事における事故防止

建物の新築及び解体、木や竹の伐採、道路・橋梁等の点検、補修、架替、塗装など、JR九州の線路沿線での作業を行う場合は、あらかじめJR九州へご連絡ください。



鉄道近接工事の申請はこちら



9 安全報告書へのご意見

「安全報告書2025」に関するご意見や感想等につきましては、当社ホームページ上の「お問い合わせ」内にある「ご意見・ご要望」で承っております。

<https://www.jrkyushu.co.jp/contact/>